



気合だ！笑顔だ！全力だ！熱き魂ぶつけ合え！

美作市立勝田中学校第 45 回運動会

5 月 28 日（土）9 時開会



萩原誠司美作市長さんをはじめ、美作市議会議員の皆様など、多くのご来賓の皆様や保護者・地域の皆様にご来観いただき、開会した運動会。曇り空をものともせず、堂々の入場行進。唐澤賢汰生徒会長の開会のことばがグラウンドいっぱいに響きました。生徒全員と呼応した本年度のテーマ。入場門に立った瞬間から、「気合」「笑顔」「全力」がみなぎり、生徒たちの熱い魂が充ち満ちていました。緊張の余り、下級生が体調を崩す場面もありましたが、すぐに回復して全力の競技が始まりました。萩原市長さんにも、勝田中学校の生徒が自信と誇りを持ってあらゆる教育活動にひたむきに取り組むよう、激励のことばをいただきました。本年度もラジオ体操と行進は 3 年生がリードし、指先まで力のこもった演技をご覧に入れることができました。また、本年度は全校生徒を赤組と青組の 2 組に分け、縦割りで競い合うことに挑戦しました。練習時から、3 年生のやさしさのこもった励ましのもとに和気あいあいの笑顔、けれど気合と全力で取り組んできた各種競技が展開されました。



生徒会長の礼も平素の積み重ね。美しい所作は人の胸を打ちます。



力強い宣誓は、鷹取和也さんと水島麗奈さん

あべとしこ衆議院議員さんもご参加くださいました。



プログラム 1 番は「台風の日」全員で竹を持って走ります。ゴールはわずかの差。両チーム、息を合わせて競いました。続いて、来賓の皆様による「ナイスストライク」は、さすが、昔取った杵柄です。赤と青のペットボトルをサッカーボールで倒してリレー。湯郷ベルのキーパー青柳麻理鈴先生が守る場所にキック！ 来賓の皆様の快いご協力のおかげで、童心に返った往年の中学生たちに楽しく盛り上げていただきました。

ナイスストライク！



伝統の技、竹のぼり

今年も、勝田中学校伝統の技をご披露しました。人数は少なくなりましたが、明日へつなぐ技です。安全に気をつけてスピードと力を競います。土台の人とかけ登る人との息がぴったり合ったときの美しさは、なんとも言えません。力と巧みな技が勝負の「竹のぼり」。早くも来年に向けて意を決する人も…。



つなぐ心のバトン



全校生徒によるチーム対抗リレー。走るのが得意な人ばかりはいません。走るのが苦手な人も、それぞれがチームで工夫してチームワークを発揮。全員の全力疾走をご覧に入れました。



風に舞う、大縄跳び

回す人の技と、跳ぶ人の呼吸がピッタリあって初めてリズムに乗る大縄跳び。練習にも熱が入っていました。本番で集中するのは難しいですが、どちらのチームも、ひとむきな汗が光っていました。続く保護者も負けてはならじ、互いに声を掛け合って跳ぶ姿は中学生そのもののさわやかな笑顔でした。今年は、小学生チームも参加して盛り上げてくれました。勝田小学校の右手校長先生と宗森教頭先生が縄を回し、かけ声もピッタリのチームワーク。中学校のグラウンドに響く小学生の声に「かつたっ子15の春プロジェクト」を実感した瞬間でした。お互いにいろいろな交流を重ねて、中学生もますます「いいモデル」としての先輩になります。



障害物リレー

保護者の笑顔もはじけてます！



障害物リレーは、練習の成果が表れて二人の呼吸がピッタリ！縄跳びも上手に跳び、走る姿が美しいペアが続出！



赤も

練習

練習の時から、息を合わせるためのかけ声を工夫したり、体のそらせ方をそろえたりと、3年生を中心に一つになったチームプレイ。結果は互いに1勝1敗。



青も

一人一人が光る 部活動



午後トップは、部活動紹介です。卓球部は男子6名と女子12名、美術文芸部は6名、野球部は9名の部員が所属。それぞれ毎日の活動にひたむきに取り組んでいます。運動部は、7月の美作総体に向けて日々の練習に励んでいます。美術文芸部は、作品作りや学習に真剣に取り組んでいます。一人一人が胸を張って行進した後は、部対抗リレーです。それぞれの部の特徴を生かしたパフォーマンスに観客席から明るい声援が響きました。



PTA 玉入れ

子どもたちは全校縦割りで赤と青の2組対抗ですが、PTAは学年対抗です。1年、2年、3年の保護者が、小学生や卒業生にも声をかけて、たくさん参加してくださいました。5点のかごにもたくさんの玉が入っていて、さすが熟年の技と感心した種目でした。



心をつないで



係の仕事も 「ひたむき」



生徒全員による、足と心を結んだリレー、チームのまとまりと練習の積み重ねが問われます。これもわずかの差！全員の呼吸を一つに、心は確かにつながっていました！





4人で前進！ムカデリレー

選手によるムカデリレー。コツをつかんだ生徒たちの足取りは軽いです。リズムに乗って楽しくトラックを走る生徒たちは輝いてい



ました。これもまた、青・赤ともに大きな差はなくゴールイン。生徒たちが心を合わせなければできない種目が多い本校の運動会。日常の学校生活が、こんなところにも確かに生きています。

生徒たちの「ひたむき」にがんばる姿を見て下さっていた保護者から、「PTA もムカデリレーに飛び入り参加できませんか？」という声が上がりました。生徒たちの練習の成果とスムーズな運営で時間的にも余裕があったので、「子どもたちに負けじ！」と、PTA も学年対抗。グラウンドに子どもたちの大きな声援と、保護者の皆様の笑顔がはじける、ステキな時間となりました。



さすが！中学生の走り、選抜リレー



競技の部の最後を飾るのは、チーム選抜リレー。赤・青、各組から選ばれた選手の力走です。バトンパスもみっちり練習して、圧巻の走りを披露することができました。生徒たちの力強い走りを見てみると、勝田中学校の今後に一層の活力を生んでくれると確信しました。「中学生の誇り、ここにあり」です。

フォークダンスは永遠に…



全ての競技に全力を

尽くした後は、全員で和やかなフォークダンス。笑顔がこぼれる、心温まるひととき…。生徒たち一人一人の表情を見てみると、「気合」と「笑顔」「全力」を十二分に発揮した達成感でいっぱいでした。

続く閉会式。所風子さんが行った成績発表では、赤組が総合優勝を果たしましたが、青組も自信と誇りに満ちた顔で見守っていました。閉会のことばは、生徒会副会長の鷹取侑也さん。指先まできちんと伸ばした凛とした態度で、全校生徒でやりきった運動会を締めました。



全ての生徒が、これからの学校生活をよりよいものにしていこうと誓って終わった第45回運動会でした。多くの皆様の応援に心から、お礼を申し上げます。

今後とも、
よろしくお願いいたします。

